

2.4GHzオプティカルコードレスマウス

MUS-UST30シリーズ

取扱説明書



はじめに

この度は、ロアス製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使い下さい。
また、お読みになった後も本書を大切に保管して下さい。

安全にご使用頂くために

本製品は安全に十分配慮して設計されていますが、誤った使い方をすると、火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守って下さい。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示事項を守らないと、火災や感電などにより、人が死亡又は重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示事項を守らないと、感電やその他の事故により人が重傷又は物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



禁止 分解禁止

これらの記号は、禁止の行為である事を告げるものです。この図の傍らに、具体的な禁止内容を記載しています。



強制 電源プラグを
抜く

これらの記号は、行為の強制又は指示する内容である事を告げるものです。この図の傍らに、具体的な指示内容を記載しています。



警告



分解禁止



内部を開けない。分解、改造をしない。

火災・感電・故障の恐れがあります。
内部の点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店にご依頼下さい。



禁止



水で洗ったり、水のある場所で使用しない。

水につけたり、濡らしたりしないで下さい。また、風呂場など水が入りそうな場所での使用はしないで下さい。火災・感電・故障の原因になります。



電源プラグを
抜く



万が一、異常が発生したら...

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生した時は、すぐに使用を中止し、注意してマウスから電池を取り外した後、弊社サポートセンターにご連絡下さい。



禁止



指定する種類の電池以外は使用しない。

本製品で、指定外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂する事があります。指定電池の種類は、11ページをご覧ください。



注意



禁止

落としたり、衝撃を与えたりしないで下さい。



禁止

お手入れの際は、シンナーやベンジン等をご使用にならないで下さい。



禁止

湿気やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、加湿器・熱器具の近く等の場所では使用・保管をしないで下さい。

ご使用の前に

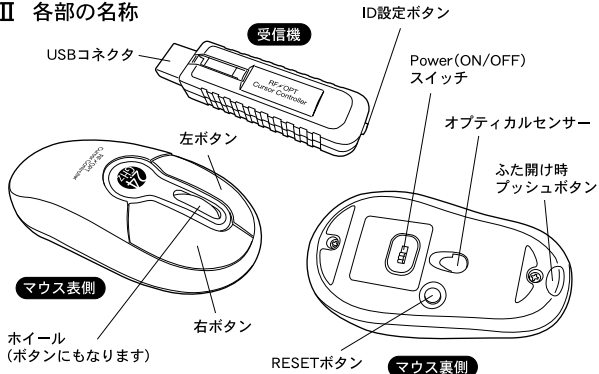
I 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認下さい。

万が一不足等がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンター、または販売店までご連絡下さい。

- ◇ マウス本体
- ◇ 取扱説明書&保証書(本書)
- ◇ USB延長ケーブル
- ◇ USB小型受信機
- ◇ 単4アルカリ乾電池 2本(お試用)
- ◇ 携帯用巾着型ケース

II 各部の名称



Ⅲ 本製品の特徴

本製品は、2.4GHz帯の電波を使用して信号の送信を行うコードレスマウスです。従来のマウスには存在したケーブルが無くなり、ケーブルによるマウス操作の煩わしさから開放され、快適な操作が可能となります。

また、本製品が採用している2.4GHz帯の電波は比較的環境ノイズの影響を受けにくく、通信可能距離は最大10mにもなります。コードレス機器は金属製の机上などでは極端に通信状態が悪くなるのですが、それでも通常的位置でパソコンに向かってマウスを使用する範囲では問題なく使用可能です。

さらに本製品は、小型受信機とマウス本体を携帯用ポーチに収納して、コンパクトに持ち運ぶ事ができます。

Ⅳ オプティカルセンサーについて

本製品では、従来のマウス底面にあったボールが無く、光学式のセンサーによって接地面の模様を読み取り、マウスカーソルを動かしています。

この特長は、ボール式マウスのようなマウス内部の定期的な掃除の必要性が無く、またマウスパッド等の摩擦面も必要ありません。

さらに、オプティカルセンサーは従来品より飛躍的に読み取り精度が向上された(分解能)800dpiセンサーを採用。より正確で緻密なカーソルの移動が可能になりました。

▲ 注意

紙や机、またズボン等の布上でも、細かな模様が存在すれば動作は致しますが、ガラス等の何も模様の無い面、光の乱反射を起こすような光沢のある面、真っ黒又は真っ赤な面ではセンサーの性質上正しく動作しませんので、あらかじめご了承下さい。

Ⅴ 動作環境

- ◆ 必要なハードウェア
USBポート搭載のDOS/V互換機
- ◆ 対応するOS
Windows 98、Me、2000、XP

Ⅵ 製品仕様

	マウス本体	受信機
カーソル駆動方式	オプティカル式	
分解能	800dpi	
インターフェイス	USB	
コネクタ	USB Aコネクタ	
使用周波数	2.400GHz ~ 2.483GHz	
チャンネル数	82ch(ID:65000通り)	
通信可能距離	10 m以内 (ご使用の環境によって異なります。)	
使用電源	単4乾電池×2本(マウス本体側)	
サイズ	W:53×D:97×H:30(mm)	W:70×D:17×H:13(mm)
最大消費電流	50mA以下	100mA以下

- ◆ Windowsは米国Microsoft社の登録商標です。
その他本書に掲載されている商品名/社名などは、各社の商標及び登録商標です。
なお本書では、TM、®マークは明記しておりません。
- ◆ 本製品の仕様及び外観内容、また本書の内容については改良のため将来予告なしに変更する場合があります。

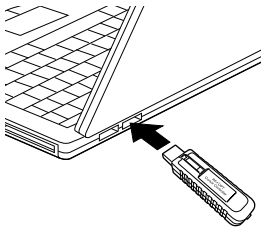
インストールの方法

I 本製品ご使用の前の確認

初めに、Windows標準以外の他社製マウスドライバがインストールされている場合は、必ずそれらのアンインストール(ドライバの削除)を行って下さい。この設定を行わないと、マウスが正しく動作しない事があります。

II パソコンと受信機の接続

1. パソコンが正常に動作している事を確認して下さい。
(アプリケーションソフトなどが動いている時は終了して下さい。)
受信機を、コネクタの向きに注意しながらパソコンのUSBポートに接続して下さい。



2. (Windows Me / 2000 / XPの場合)

パソコンが受信機を認識すると、自動的にインストールを行います。

※これで受信機の接続は完了です。

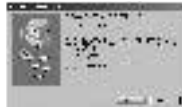
(Windows98の場合)

パソコンが本製品を認識すると次の画面が表示します。
"次へ>"を押して下さい。



インストール時はまだマウスがご使用になれない為、"次へ"等の操作はキーボードの"Enter"キーや矢印キーを使って操作します。

3. "使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)"にチェックがある事を確認して、"次へ>"を押して下さい。
4. 次の画面でも"次へ>"を押して下さい。
備考：チェックを入れる個所が幾つかありますが、これらにチェックが入っていてもいなくても、どちらでも構いません。
5. 数秒後、次のような画面になれば"次へ>"を押して下さい。



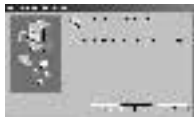
* 右図のような画面が表示された場合、WindowsのCD-ROMをCDドライブに入れて"OK"を押して下さい。



△注意：パソコンの性能によっては、CDドライブがCD-ROMを認識するまでに時間がかかり、下記のような画面が出る場合があります。時間をおいて"OK"を押して下さい。また、Windowsがプレインストールされているパソコンの場合、"ファイルのコピー元"の欄C:¥Windows¥Options¥CABS と入力して下さい。

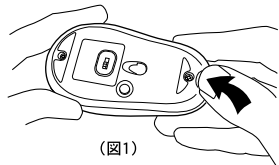


6. 最後に次のような画面になれば"完了"を
押して下さい。
インストールは終了します。

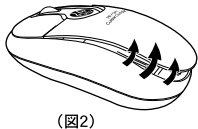


III 本体(ハードウェア)のセットアップ

1. 図1のように、マウス裏側のプッシュボタンを押すとマウス表側のカバーが
図2のようにはずれます。

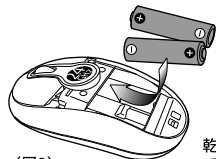


(図1)



(図2)

2. カバーをはずし図3のように乾電池を入れて下さい。



(図3)

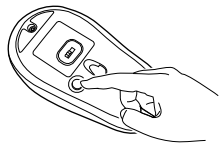
△警告: 電池の極性(+,-)は絶対に間違えない様にして下さい。
発熱、液漏れ、破裂、故障の恐れがあります。

△警告: 本製品は、アルカリまたはマンガン乾電池専用のマウスです。充電電池はご使用出来ません。
また、アルカリとマンガン乾電池を混ぜて使用しないで下さい。

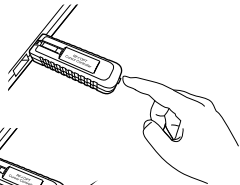
乾電池を挿入後、電池カバーを元の通り取り付けて下さい。

3. 次にマウスと受信機のID設定を行います。

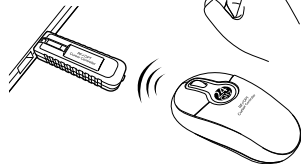
マウス裏面にある"RESETボタン"を
1回押して下さい。



次に受信機にある"ID設定ボタン"を
1回押して下さい。



4. しばらくしてからマウスを動かしてみして下さい。
画面のマウスポインタが動いたら完了です。



ID設定とは、送信側(マウス)と受信側(受信機)の電波識別IDを一致させる作業の事です。

⚠ 注意

電池交換等でマウスから電池を取り出すと、マウスに設定したID設定は消えてしまいます。その他、マウス裏の赤いLEDが点灯しているのにマウスが動作しない場合は、IDの設定が消去されている可能性がありますので、その場合もこのID登録をもう一度行って下さい。

⚠ 重要

本製品は無線周波数に2.4GHz帯を使用しています。
2.4GHz帯はBluetoothや無線LANなど多くの機器で使用されています。

◆使用時の注意

【本製品を使用する前】

同じ部屋や近くで本製品以外の無線機器が使用されていないかご確認下さい。

【もしも電波干渉が発生した場合】

速やかにIDボタンによりIDを再設定するか、使用場所を変更する、またはいずれかの機器の運用(電波の発射)を停止して下さい。

ご使用において

本製品は、乾電池を使用するコードレスのマウスです。各機能をよくご理解の上正しくお使い下さい。

I マウスの電源ON/OFFについて

本製品は、マウス裏側のON/OFFスイッチを手で切り替える事により、電源を入/切できます。

使わない時や、長時間パソコンから離れる時はこの切替スイッチをOFFにする事により、電池寿命を延ばす事ができます。

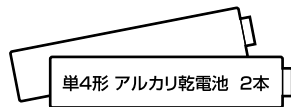
また、持ち運びの時は必ずスイッチをOFFにして下さい。

II 電池交換の目安

使用している環境や使い方によって大きく異なりますが、新品アルカリ乾電池で本製品を使用した時、1日の合計マウス連続使用時間が1時間と考え、一週間に5日間使った場合は約1ヶ月使用できます。

マウスカーソルの動きが鈍くなって来たり、マウスの電源がONになってもマウス裏面の赤いLEDが点灯しない場合は、乾電池の交換時期です。

乾電池は、



をお買い求め下さい。

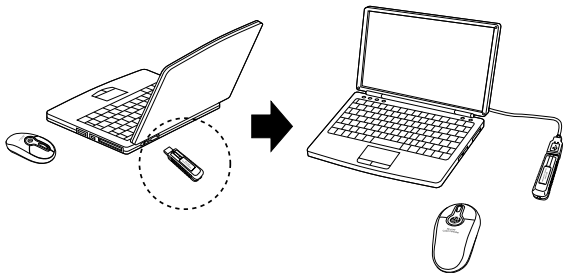
また、マンガン乾電池でも動作致しますが、電池寿命はアルカリ乾電池の半分以下になります。

Ⅲ 通信距離について

マウスと受信機の最大通信距離は約10mですが、コンピュータ・電子機器・コードレス機器等が多いオフィス環境によっては、それ以下になる場合もあります。また、金属製の机などで使用した場合は、通信距離が極端に短くなる事があります。それでもマウスの一般的な使用環境で考えた場合十分な通信距離ですが、あらゆる使用環境において必ず完全動作を保証するものではありません。

Ⅳ 付属のUSB延長ケーブルについて

USBポートが背面にしか無いノートパソコンで、ポートに接続した受信機が他の周辺機器とぶつかる場合や、デスクトップパソコンの背面USBポートに受信機を接続するときなど、隣のポートにつながったケーブルなどが邪魔でうまく受信機が差し込めない場合など、付属の50cmUSB延長ケーブルを使用し、受信機を手前側に設置して下さい。



トラブルシューティング

● マウスが動きません。

まず、パソコンのBIOS設定でUSBポートが使用可能な状態か確認して下さい。次にOS上(コントロールパネル → システムのプロパティ → デバイスマネージャー)でも、USBコントローラーが使用可能な状態か確認して下さい。(設定・操作方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。)

● ホイールを回しても画面が移動しません。

ご使用のアプリケーションソフトによっては、画面移動(スクロール)機能に対応していないソフトもあります。また、古いアプリケーションソフトの多くは、スクロール機能に対応していませんのでご注意ください。(スクロール機能は、Microsoft Office 97互換で作られているアプリケーションソフトに対して動作します。)

もしWindowsフォルダ上で動作しない場合は、システムの初期設定値が変更になっている恐れがあります。以下の事を試して下さい。

1. 他社製のマウスドライバがインストールされていませんか？
必ずアンインストールを行って下さい。
2. 弊社ホームページにて、システムの設定値を初期に戻すプログラムを公開しております。(Windows 98/Me用です)
ダウンロードを行って試してみてください。
(場所は、<http://www.loas.co.jp/CKTPRO.htm> の、“修正プログラムのダウンロード” をクリックして下さい。)

● マウスが動かなくなりました。

マウス裏面のオプティカルセンサー部にある赤いLEDは点灯(点滅)しているでしょうか？ 受信機を取り外していてもこのLEDが点灯していなければ、電池の残容量はありません。新しい電池と交換して下さい。なお付属のアルカリ電池はお試用ですので、一般市販のアルカリ電池より使用できる期間は短くなります。

商品に関するお問い合わせは下記ユーザーサポートセンターまで
ロアス サポートセンター TEL.072-361-1830

《受付時間 9:00~17:00》【土・日・祝・祭日を除く】

ロアスホームページ <http://www.loas.co.jp>